

ちやんと かわら版



恵庭市赤十字奉仕団東分団(北林れい子分団長)による能登半島地震災害義援金街頭募金活動が、2月29日と3月1日の両日、恵庭駅の自由通路で行われました。募金活動は10時か

日赤東分団が恵庭駅自由通路で募金活動 能登半島地震災害義援金を募る

ら15時まで、団員10人が2時間半ずつ交代しながら行われました。出勤や登校途中の学生などが足を止め、「寒い中、ご苦労様です」「頑張ってください」と温かい声を掛けながら募金していました。中にはネパールなど海外からの留学生の姿もあり、募金活動であること、を説明するとアルバイト代から募金してくれるケースも。また、市内在住の女性は「親戚が能登に住んでお

り、今回の地震は大変驚くと同時に何か自分できれないかと改めて考えさせられました。募金が少しでも被災者の役に立てばうれしいです」と話していました。

2日間で集まった総額は6万9218円の善意は日本赤十字社北海道支部を通じて被災地に届けられます。

北林分団長は「寒い中、学生からお年寄りまでたくさんの方が関心を持ってくださいました。また、温かい言葉をかけていただき本当にありがたいと思います。能登半島地震発生から2カ月が経ちましたが、まだ復興に至って



(編集部 大谷)

『道と川の駅 花ロードえにわ』や『こな雪とんとん』を経営するデリシャス(庄司開作代表)では、1月3日から2月20日にかけて道の駅に設置した募金箱に集まった能登半島地震災害義援金11万8580円を、2月22日に日本赤十字社恵庭市地区事務局へ寄付。被災地へと送られました。

元日に発生した能登半島地震を受け、正月休み明けの1月3日に募金箱を設置。正月の福袋(1個2000円相当)30個の売り上げも全て寄付しました。

また、庄司代表は輪島市のホームページで必要

な物資のうち『ゴム手袋が不足しています』という情報を見て、同社で製造販売しているものを直接被災地に届けに行きました。

同行した渡辺佳代子部長は「輪島市のホームページを見てすぐに弊社の製造販売部門担当に確認し、持って行ける数の約8万枚を車に積んで輪島に向かいました。避難所ではゴム手袋が足りず、トイレ掃除など何度も使い回して掃除を行っています。衛生面の問題や感染症を被災者の人

デリシャスが能登半島地震災害義援金を寄付 被災地へ支援物資配達も



「渡辺部長は「日本で地震があるたびに、人が大勢訪れる『道の駅』で義援金を集める活動をしていました。人が集まる場所だからこそできること何か?」といつも

考えています。募金箱を置くのと旅行者だけではなく近所の方々からも、たくさんの方から寄付をいただきました。中には募金箱に入らないくらい量の持ちつてきた方もいます。皆さんの優しさや温かさについても大変感謝しています。災害に遭い困っている人と皆さんの優しさと献身と貢献の思いをつなぎ、1人ではできないことを皆でかなえていく場所にしていきたいです」と話していました。

被災地復興のため、近いうちにまた道の駅で募金箱を設置する予定です。

(編集部 大谷)



恵庭市幼年婦人防火協議会(三笠寿則会長)が主催する第40回防火ポスター表彰式が3月5日、恵庭市消防本部(有明町2)で開かれました。

同協議会が少年防火クラブに所属する小学生を対象に毎年募集。2023年度の全国統一防火標語「火を消して 不安を消して つなぐ未来」をテーマに、昨年11月から今年1月までの募集期間で27作品の応募がありました。

三笠会長は「決して火事を起こしてはいけない」という思いが作品から強く感じられました。入選した6人は放火に対する注意の喚起、ポスターの全体的なレイアウト、配色が特に素晴らしかったです。恵庭市消防本部の海老康浩消防長は「今年も素晴らしい作品が多く、選ぶのに大変時間がかかりました。今回の防火標語の『つなぐ未来』をどのように表現するかというところで、つないだ手や大勢の人と肩を組む様子を描くなど工夫を凝らしていました。皆さんの作品を通して、火事のない1年

令和5年度第40回防火ポスター表彰式 「火を消して 不安を消して つなぐ未来」



にしていききたいと思えます」と話しました。

最優秀賞に選ばれた阿波れいなさん(和光小4年、駒場中央少年防火クラブ)は「初めて応募で最優秀賞を取れてうれしいです。絵の具で背景を黒く塗るのが大変でした」とにっこり。

阿波さんの防火ポスター1200枚は、4月下旬から市内の公共施設や店舗で展示されます。

最優秀賞以外の入選者は次の通りです。(敬称略)

【優秀賞】浅野ひなた(有明町少年防火団)、安樂莉々香(駒場中央少年防火クラブ)

【佳作】安樂海飛(駒場中央少年防火クラブ)、遠山乃碧(駒場中央少年防火クラブ)、山田雨璃(黄金中央少年防火クラブ)

(編集部 大谷)

和食で愉しむワイン会 Vol.4

2024年 4月13日 [SAT]

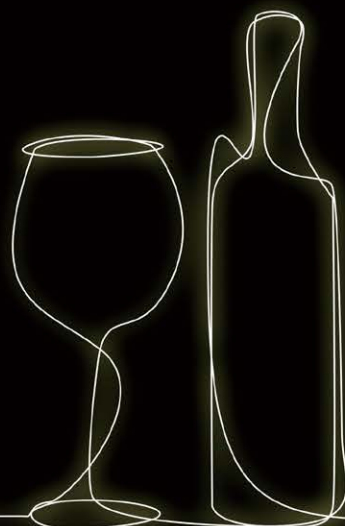
18:00 受付開始 18:30 開宴 (2時から2時間半ほど予定しております)

お一人様 15,000円 (税込) コース料理、ワインを含みます

定員10名

お申込は4月11日(木)まで (定員になり次第終了)

※アレルギーがございましたら申込時にお伝えください。



全国各地の旬の食材を用いた「ゆきあかり山河」ならではの料理をソムリエ厳選のワインと共に お愉しみくださいませ。

Wine × 日本料理



日本料理 ゆきあかり